別紙２

令和３年度日本医師会医療情報システム協議会

開催要項

１．主　催：日本医師会

２．開催日：令和４年２月19日（土）、20日（日）

３．開催方法：WEB開催（日本医師会に来館しての参加はできません）

４．内　容：別紙プログラム参照

メインテーマ／新しい時代の医療ICT－ウィズコロナを生き抜く

５．開催通知

（１）文書管理システムを通じて送付

（郡市区医師会には同様の文書を一斉同報ファックスで通知しております。）

（２）日医ニュース（11月20日号、12月５日号）にて開催案内と会員参加募集

６．参加者および参加申込み・視聴方法

（１）参加対象者

日本医師会・都道府県医師会・郡市区医師会会員および都道府県医師会・郡市区医師会の事務職員

（２）参加申込み期間

2021年11月15日（月）13時～2022年２月15日（金）13時

（３）参加申込み方法・視聴方法

方法：WEB開催のためホームページからの応募のみとさせていただきます。

※11月15日（月）13時から申込みの受付開始をいたします。

①日本医師会・都道府県医師会・郡市区医師会の会員

STEP1 入力フォームから参加申込

日本医師会ホームページ「医師のみなさまへ」→「医療情報システム協議会」

→「令和３年度医療情報システム協議会申し込み」ページへアクセス

https://www.med.or.jp/doctor/medinfo/sys/009838.html

WEBサイト内「日本医師会Web研修システム」からお申込みください。

※上記URLからは、医師会会員の先生（医籍番号をお持ちの先生）のみ登録可能。

STEP2 即日にログインIDとパスワードが登録したメールアドレスに届きます。

※メールが届かない場合はsys2021@po.med.or.jpご連絡ください。

STEP3 協議会当日は「日本医師会Web研修システム」にアクセスし、ログインIDとパスワードを入力してアクセスしてください。

※ 2月19日（土）は13時～、20日（日）は８時30分～テスト視聴できます。

②都道府県医師会・郡市区医師会の事務職員

STEP1 入力フォームから参加申込

日本医師会ホームページ→「メンバーズルーム」→「日本医師会医療情報システム協議会 ＜令和３年度＞」→「参加申し込み案内」ページへアクセス

https://www.med.or.jp/japanese/members/info/sys/2021/mousikomi.html

※メンバーズルームにアクセスするためのアカウントが必須となります。

※医師会会館を協議会 WEB サテライト会場とする場合も入力参加申し込みをしてください。

STEP2　後日（2021 年 2 月 11 日（金）予定)、視聴するための協議会閲覧用 URL「日本医師会 Web 研修システム」とログイン ID とパスワードをお送りします。

※Thanks メール（自動受信完了メール）が、即日に届かない場合は、アカウント通知メールも届きませんのでご注意ください。

メールがとどかない場合は sys2021@po.med.or.jp ご連絡ください。

※同メール内に、テスト動画の URL もお知らせいたしますので、当日までに動画が視聴できるかご確認ください。

STEP3 協議会当日は「日本医師会 Web 研修システム」（協議会閲覧用 URL）にアクセスし、ログイン ID とパスワードを入力してアクセス

（4）　参加費：無料

7．担当事務局：日本医師会情報システム課 Tel:03-3942-6135（直通）Fax:03-3942-7036（直通）

メールアドレス sys2021@po.med.or.jp

令和３年度日本医師会医療情報システム協議会プログラム

新しい時代の医療ICT－ウィズコロナを生き抜く

別紙１

1日目(令和4年2月19日（土）)

開始	終了	演題	演者	持ち時間
14:00	14:10	開会		
		1）中川日本医師会会長挨拶		5′
		2）運営委員会委員長・埼玉県医師会長 金井忠男挨拶		5′
14:10	15:30	Ⅰ　日本医師会が目指す医療ICT	座長：堺田委員、金澤委員	
14:10	15:10	日本医師会が目指す医療ICT	日本医師会常任理事　長島公之	60′
15:10	15:20	質疑応答		10′
15:20	15:30	休憩		10′
15:30	17:25	Ⅱ　国が目指す医療ICT	座長：日々野委員、西委員、富川常任理事	
15:30	15:50	1）基調講演「国が目指す医療ICT」	デジタル改革担当大臣	20′
15:50	16:10	2）基調講演「ウィズーコロナ時代の医療ICT」	参議院議員　自見はなこ	20′
16:10	16:25	3）オンライン資格確認・現状と展望	厚労省保険局医療介護連携政策課長	15′
16:25	16:40	4）電子処方箋の進捗状況と展望	厚労省 医薬・生活衛生局 総務課	15′
16:40	16:55	5）ワクチン接種円滑化システム（V－SYS）	磯田 真也厚生労働省健康局健康課予防接種室 予防接種室長	15′
16:55	17:25	Ⅰ・Ⅱの総合討論	座長：堺田委員、日々野委員、富川常任理事	30′
17:25	17:30	休憩		5′
17:30	18:30	Ⅲ　医療ICTのサイバーセキュリティ	座長：小室委員、長島常任理事	
17:30	17:45	1）日本の重要インフラ防護について	内閣サイバーセキュリティセンター 重要インフラグループ	15′
17:45	18:00	2）サイバー攻撃から身を守るために	JPCERT	15′
18:00	18:15	3）日本医師会のサイバーセキュリティー	日本医師会情報システム課長	15′
18:15	18:30	質疑応答		15′

2日目(令和4年2月20日（日）)

開始	終了			
9:00	10:50	Ⅳ　地域医療情報連携ネットワーク（コロナ禍での有用性）	座長：川田委員、若林委員	
9:00	9:10	1）レセプト参照システム（K-MIX R BASIC）を用いた新型コロナウイルス感染症対策の事例	香川県医師会常任理事濱本勲	10′
9:10	9:20	2）在宅医療の推進と多職種連携のためのバイタルリンクRを用いた「主治医副主治医制度」の事例	安芸地区医師会理事 秋本悦志	10′
9:20	9:30	3）山形県医療情報連携ネットワークの県境越え広域連携～「秋田・山形つばさネット」の構築～	山形県酒田地区医師会理事島貫隆夫	10′
9:30	9:40	4）くまもとメディカルネットワークを用いた新型コロナウイルス感染症対策の事例	熊本県医師会副会長 金澤知徳	10′
9:40	9:50	5）COVID-19流行下におけるEMS機能の活用について	石川県医師会理事 佐原博之	10′
9:50	10:00	6）地域包括ケアの時代における多職種連携の重要性とICT（地域医療介護情報連携ネットワーク）活用	奈良県宇陀地区医師会長加藤久和	10′
10:00	10:10	7）新型コロナウイルス患者地方医師会委託療養管理（神奈川県モデル）	神奈川県医師会　阿南英明	10′
10:10	10:20	8）新型コロナウイルス対策におけるとねっとの活用報告	埼玉県医師会 中野智紀	10′
10:20	10:30	9）たいせつ安心i医療ネット	旭川市医師会副会長・旭川赤十字病院院長　牧野　憲一	10′
10:30	11:00	総合討論		30′
11:00	11:10	休憩		10′
11:10	12:40	Ⅴ　新しい時代の診療形態	座長：綾部委員、牟田委員	
11:10	11:20	1）オンライン診療の指針について	医療情報システム開発センター理事長　山本隆一	10′
11:20	11:30	2）時限措置である電話・情報通機器を利用した診療の総括	聖光会グループ理事長 西村直久	10′
11:30	11:40	3）オンライン診療の診療報酬について	長島公之　常任理事	10′
11:40	11:50	4）オンライン診療導入の実際１	鳥羽市立神島診療所小泉圭吾	10′
11:50	12:00	5）オンライン診療導入の実際２	はちのへファミリークリニック小倉和也	10′
12:00	12:10	6）コロナ自宅待機者のオンライン診療、医師会一丸で始めます！	三浦医院院長　三浦和裕	10′
12:10	12:40	総合討論		30′
12:40	13:10	休憩		30′
13:10	15:20	Ⅵ　医療ＤＸを進めるための先進ICT技術	座長：日々野委員、堺田委員、羽鳥常任理事	
13:10	13:40	1）VR/AR	帝京大学医療情報学教授 Innovation Lab実長 杉本真樹	30′
13:40	14:10	2）ブロックチェーン	北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究センター長 水島洋	30′
14:10	14:40	4）AI	東京大学大学院工学系研究科人工物工学研究センター 教授/東京大学大学院工学系研究科 技術経営戦略学専攻教授 松尾豊	30′
14:40	15:00	5）日本医師会AIホスピタル推進センター	日本医師会常任理事　長島公之	20′
15:00	15:20	質疑応答		20′
15:20	15:30	閉会		
		1）次期当番県挨拶　神奈川県医師会長　菊岡正和		5′
		2）閉会挨拶　埼玉県医師会常任理事　小室保尚		5′